

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 28 年 2 月 23 日

理事長 松山 良一

第 49 回国際 P C O 協会年次総会の 2018 年東京開催が決定！

○南アフリカ共和国 ケープタウンで開催された IAPCO 年次総会(2016 年 2 月 18 日～21 日)において、2018 年の年次総会開催地が東京に決定しました。

○IAPCO(The International Association of Professional Congress Organisers)は、41カ国120社(2015年4月時点)のPCO(Professional Congress Organisers [会議運営会社])が加盟している国際組織です。IAPCOのメンバーは、MICE開催都市の強力な決定権を持ち、高い情報発信力を有しており、オリンピック開催を控え、注目が高まる日本において、各国の主要PCOが集まる本年次総会が開催されることは、今後の日本におけるMICE開催地としての魅力をアピールする絶好の機会となります。

○今回は、日本(東京)、スイス(バーゼル)、オランダ(ハーグ)の3カ国の競争の結果、日本での開催が決定しました。アジアでの開催は、1996年のインドネシア(バリ)以来22年ぶり、日本では1993年の千葉以来2度目の開催となります。

○今回、IAPCOのメンバー企業である(株)コングレ、日本コンベンションサービス(株)、(株)コンベンションリンケージが共同して準備委員会を結成し、日本開催に立候補し、誘致活動を行いました。日本政府観光局(JNTO)は準備委員会に理事の小堀守が参加、観光庁、東京観光財団、大阪観光局等とともに、誘致に協力しました。



会議名	和 文 : 第 49 回国際 PCO 協会年次総会 英 文 : 49 th IAPCO Annual Meeting and General Assembly		
概要/誘致活動	<ul style="list-style-type: none"> ・IAPCO(The International Association of Professional Congress Organisers)は、会議運営会社(PCO)の質の向上を目指して1968年に設立された国際組織。「コアPCO」*も多く加盟しており、IAPCOメンバーは総じてMICE開催都市の決定に大きな影響力を持ち、高い情報発信力を有する。 年次総会は世界の加盟企業が集まり、年間の活動報告や共通の課題を議論する場であり、ネットワーキングの機会でもある。 ・IAPCOはヨーロッパが中心(本部・イギリス)の組織であったが、近年は、アジアからの加盟も増加しており、2013年、アジアでは20年ぶりの理事が(株)コングレから選出され、日本の存在をアピールする土台ができた。 ・2015年4月、一般社団法人日本コンベンション協会(JCMA)の設立により、MICE関連の事業者を代表する組織が誕生したことを契機として、2018年開催都市に立候補。 ・2015年9月、IAPCO加盟企業である(株)コングレ、日本コンベンションサービス(株)、(株)コンベンションリンケージによって誘致委員会を結成、小堀 JNTO 理事も委員として参加。観光庁、東京観光財団、大阪観光局、日本コンgres・コンベンション・ビューロー、日本コンベンション協会らとともに、サポートレターを发出。サポートレター、東京観光財団からの助成金等の支援内容を含むビッドペーパーを誘致委員会より本部に提出。 ・2016年2月、南アフリカ共和国ケープタウンで開催された年次総会において、2018年次総会の日本での開催が決定。 <p>*「コアPCO」: 国際学会や協会の本部と契約し、その学会や協会が主催する国際会議や年次総会等の企画や準備に携わるPCO。開催都市の選定にもかかわることも多い。会議の当日運営については、開催各国の現地PCOやMICE関連企業の協力を得て行うことが多い。</p>		
主催団体	IAPCO (International Association of Professional Congress Organisers)		
開催都市(会場)	東京(総会) 大阪(理事会-総会の前)に開催)	予定開催年	2018年
参加予定人数	約120名(含 日本人20名)	予定参加国数	30カ国

本件に関するお問い合わせ先

コンベンション誘致部(塩田) TEL:03-3216-2905